

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月9日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	県立長野図書館	代表者名	森 いつみ		
担当者部署	総務企画課	連絡先電話番号	026-228-4939		
担当者役職	係長	担当者氏名	篠田 尚利	連絡先E-mail	
住所	380-0928 長野県長野市若里1-1-4				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	職員とのディスカッションでは、長野県の実態を丁寧に聞き取っていただいた上で、札幌市での実例を交え大変分かりやすくアドバイスをいただいた。 講演会・パネルディスカッションでは、多様な参加者の属性にも配慮していただきながら、様々な方向から具体的な取り組みを紹介いただいたため、参加者の満足度は非常に高かった。
アドバイザーへの要望事項	今回のフォーラムでの支援だけでなく、今後もさらに踏み込んだ支援をお願いしたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年9月2日	事前打合せ(実地)	有	令和4年7月21日	211K_Q2
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年9月3日	講演（実地）	11時00分	17時00分	60
				活動時間（分）	300
3-2. 派遣場所	会場名	県立長野図書館	最寄駅	JR長野駅	
	所在地	長野県長野市若里1-1-4	最寄駅からの交通手段	タクシー	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	図書館職員、学校関係者、企業、企業、	120人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	長野県では、電子図書館サービスをこの8月にスタートした。これは、全国初となる県下の市町村とともに県民すべてが地域情報化のメリットを享受できる形となっているが、今後利用者をさらに増やしていくために、①求められるシステムとは何か、②地域発のコンテンツを豊かにするためには何をすべきか、③コンテンツの作り手と読み手のマッチングをどのように進めるのかを、行政、学校、企業とともに考えていく必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	アドバイザーのこれまでの実践から ①電子図書館サービスで、住民が地域情報化の恩恵を感じたことの事例を紹介してほしい。 ②公共図書館と地元の出版社、印刷会社が協力して、地域のデジタルコンテンツをいかにして生み出していったか、その経緯を含めた事例を紹介してほしい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	①県立長野図書館長、関連職員とのディスカッションによる支援をいただいた。 ②講演会+パネルディスカッション「電子図書館、どう育てる？」の基調講演から、パネルディスカッション、また、参加者との対話を行っていただいた。（感染リスク回避のため、リアルのみならず、Zoom、Youtube Liveを使っでの参加も可能とした）	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	① 電子図書館により、住民がどのように地域情報化のメリットを享受できたか、その実例を知ることができた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>② 電子図書館システムの仕組みを理解することとともに、そのプラットフォームに地域発のオリジナルコンテンツを載せるためのノウハウを知ることができた。</li> <li>③ 郷土資料のデジタル化について、著作権処理なども含め、その課題を知ることができた。</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 今回は、アドバイザーの知見を行政、学校、企業で共有することが目的だったので、具体的な成果物はないが、今後も同アドバイザーからの支援もいただきつつ、自らで事業を改善していく
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回は、図書館関係、学校関係の参加者が多かったが、今後、地元のIT企業、印刷業、出版業にも多く参加してもらい、郷土資料のデジタル化を積極的に進めていきたいと考えている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、関係職員への直接的な支援とアドバイザーからの知見を共有する場と考えていたため、特にアンケートは採取していない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	郷土資料のデジタル化を積極的に進め、コンテンツの”地産地消”により、地域情報化のメリットを教授できる環境を作り上げたい。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真 (JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



